

## 愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：令和 5 年 4 月 30 日 報告者：森部 龍一

|          |   |      |           |   |
|----------|---|------|-----------|---|
| 行事種別     | 研究会   | 行事番号 | 230000061 |   |
| 開催日      | 令和 5 年 4 月 1 日(土) ~ 令和 5 年 4 月 14 日(金)  |      |           |   |
| 時間       | 開始  | -    | 終了        | - |
| 場所       | Web 配信 (オンデマンド配信)   |      |           |   |
| テーマ      | 泌尿器科・婦人科・腎臓内科   |      |           |   |
| 生涯教育履修点数 | 専門教科 20 点   |      |           |   |
| 司会       | 無し  |      |           |   |
| 講師       | <p>1. 泌尿器科について掘り下げよう～PSA について～<br/> <span style="float: right;">(一社)半田市医師会健康管理センター 竹内 実菜美</span></p> <p>2. 婦人科採血の基礎<br/> <span style="float: right;">名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 伊藤 綾香</span></p> <p>3. CKD・AKI 診療におけるバイオマーカー<br/> <span style="float: right;">アボットジャパン合同会社 医学統括部 南出 良平</span></p>   |      |           |   |
| 内容       | <p>この研究会では、泌尿器科・婦人科・腎臓内科をテーマに講演していただいた。</p> <p>講演 1 では、泌尿器科の解剖から、前立腺の検査における、前立腺特異抗原である PSA とそのカットオフ値と感度特異度や、前立腺癌を見つけるために PSA F/T や新しいマーカーであるプロステートヘルスインデックス (phi) についてお話していただいた。</p> <p>講演 2 では、婦人科に関係するホルモンや腫瘍マーカーの臨床的意義から、婦人科領域で発生する貧血について、さらには症例を提示していただき、腫瘍マーカーの変動などをわかりやすくお話していただいた。</p> <p>講演 3 では、腎臓の機能から、慢性腎臓病 (CKD) と急性腎障害 (AKI) の病態や関係性についてお話しいただき、特に AKI を早期に発見するためのバイオマーカーについてもわかりやすく説明していただいた。</p> |      |           |   |
| 参加者      | 総数：177 名 (会員 98 名、県外会員 78 名、非会員 0 名、賛助会員 1 名、学生 0 名、その他 0 名)・申込総数：281 名   |      |           |   |
| 共催、後援など  | 無し  |      |           |   |

## 愛臨技学部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：令和 5 年 7 月 25 日 報告者：森部 龍一

|          |   |      |           |
|----------|---|------|-----------|
| 行事種別     | 研究会   | 行事番号 | 230001972 |
| 開催日      | 令和 5 年 7 月 1 日(土) ~ 令和 5 年 7 月 14 日(金)  |      |           |
| 時間       | 開始  | -    | 終了 -      |
| 場所       | Web 配信 (オンデマンド配信)   |      |           |
| テーマ      | 採血と変動要因   |      |           |
| 生涯教育履修点数 | 専門教科 20 点   |      |           |
| 司会       | 無し  |      |           |
| 講師       | 1. 採血の基礎<br><div style="text-align: right;">藤田医科大学病院 井上 結以</div> 2. 検査データの変動要因<br><div style="text-align: right;">愛知医科大学病院 森部 龍一</div>  |      |           |
| 内容       | <p>この研究会では、採血と変動要因をテーマに講演していただいた。</p> <p>講演 1 では、採血の基礎について講演いただいた。<br/>臨床検査技師が行える採血業務や、採血器具の説明、標準的な採血法、血管や神経の走行、採血に伴う合併症について詳しく説明したただき、特に、これから採血を始める新人には是非知っておいてほしい内容の講演であった。</p> <p>講演 2 では、検査データの変動要因について講演いただいた。<br/>性別や年齢などの生理的変動や、採血から検体の保存までの間で起こりうるさまざまな検査値の変動要因について説明していただいた。化学免疫部門担当者以外でも、当直などで役に立つ内容であった。</p> |      |           |
| 参加者      | 総数：306 名 (会員 171 名、県外会員 135 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名) ・申込総数：392 名  |      |           |
| 共催、後援など  | 無し  |      |           |

2022.10.12

愛臨技学部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：令和 5 年 10 月 29 日 報告者：森部 龍一

|         |  |       |           |       |
|---------|--|-------|-----------|-------|
| 行事種別    | 基礎講座   | 行事番号  | 230009105 |       |
| 開催日     | 令和 5 年 10 月 29 日(土)  |       |           |       |
| 時間      | 開始   | 10:00 | 終了        | 16:00 |
| 場所      | リップルスクエア   |       |           |       |
| テーマ     | 化学免疫の基礎と実践   |       |           |       |
| 生涯教育履修点 | 専門教科 20 点  |       |           |       |
| 司会      | 愛知医科大学病院 森部 龍一<br>刈谷豊田総合病院 神谷 美聡<br>豊橋市民病院 森下 拓磨   |       |           |       |
| 講師      | 1. 化学免疫のピットフォール 江南厚生病院 伊藤 智恵<br>2. 精度管理の見方・運用について シスメックス株式会社 喜久 智司<br>3. RCPC 愛知医科大学 医学部内科学講座 森下 啓明<br>4. 血ガス生理学の基礎と応用 ラジオメーター株式会社 平尾 優太<br>5. 各種測定法の原理と特徴 海南病院 伊藤 直之  |       |           |       |
| 内容      | <p>化学免疫の基礎と実践をテーマに基礎講座を開催した。</p> <p>当基礎講座では、化学免疫の困っていることや精度管理で悩んでいることなどについて事前アンケートを実施し、各講師に回答していただいた。</p> <p>講演①では、化学免疫のピットフォールについて、遭遇しやすい事例をもとに気を付けるポイントなどを解説いただいた。</p> <p>講演②では、精度管理の基礎から応用まで幅広く解説していただいた。また、事前アンケートで回収したコメントについても回答いただいた。</p> <p>講演③では、糖尿病内科領域の症例について、受講者とディスカッションしながら、講義していただいた。</p> <p>講演④では、血ガスのデータの見方や採取時の注意点、症例を交えてお話しいただいた。</p> <p>講演⑤では、各項目の測定法による測定値の違いについて、愛知県のデータを示しながら各項目の検査法の特徴について解説していただいた。</p> |       |           |       |
| 参加者     | 総数：35 名（会員 35 名、県外会員 0 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名）・申込総数：38 名  |       |           |       |
| 共催、後援など | 無し   |       |           |       |

2022.10.12

## 愛臨技学部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：令和 5 年 12 月 29 日 報告者：森部 龍一

|          |  |      |           |
|----------|--|------|-----------|
| 行事種別     | 講演会  | 行事番号 | 230015708 |
| 開催日      | 令和 5 年 12 月 2 日(土) ~ 15 日(金)   |      |           |
| 時間       | 開始   | -    | 終了 -      |
| 場所       | Web 配信 (オンデマンド配信)  |      |           |
| テーマ      | 肝・胆・膵  |      |           |
| 生涯教育履修点数 | 専門教科 20 点  |      |           |
| 司会       | 無し   |      |           |
| 講師       | <p>1. 肝臓・胆のうの基礎<br/>グッドライフデザイン 小栗 美里</p> <p>2. 膵臓の基礎<br/>藤田医科大学病院 藤田 裕佳</p> <p>3. 脂質の基礎と動脈硬化性疾患予防ガイドラインについて<br/>積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター 学術企画グループ<br/>高田 真由美</p>  |      |           |
| 内容       | <p>この講演会では、「肝・胆・膵」をテーマに開催した。</p> <p>講演 1 では、肝臓と胆のうの解剖から、それぞれの機能・役割について触れ、肝疾患と胆道疾患、特に非アルコール性肝炎や HBV の再活性化についてもわかりやすくお話しただいた。</p> <p>講演 2 では、膵臓について、解剖や膵臓に関連する検査項目、糖尿病や症例についてもわかりやすく説明いただいた。</p> <p>講演 3 では、リポタンパクの構成などの脂質の基礎から、動脈硬化性疾患予防ガイドラインについて、これまでの変化と 2022 年版の主な改訂点についてお話しただいた。</p> |      |           |
| 参加者      | 総数：203 名（会員 125 名、県外会員 78 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名）・申込総数：303 名  |      |           |
| 共催、後援など  | 生物試料分析科学会 東海北陸支部   |      |           |

## 愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：令和 6 年 3 月 3 日 報告者：森部 龍一

|          |  |      |           |   |
|----------|--|------|-----------|---|
| 行事種別     | 研究会  | 行事番号 | 230021301 |   |
| 開催日      | 令和 6 年 2 月 3 日(土) ~ 16 日(金)  |      |           |   |
| 時間       | 開始   | -    | 終了        | - |
| 場所       | Web 配信 (オンデマンド配信)  |      |           |   |
| テーマ      | 令和 5 年度愛臨技精度管理報告会  |      |           |   |
| 生涯教育履修点数 | 基礎教科 20 点  |      |           |   |
| 司会       | 無し   |      |           |   |
| 講師       | <p>1. 臨床化学検査部門</p> <p style="text-align: right;">刈谷豊田総合病院 神谷 美聡<br/>藤田医科大学病院 岡崎医療センター 田中 亜希</p> <p>2. 免疫血清検査部門</p> <p style="text-align: right;">豊橋市民病院 森下 拓磨</p>  |      |           |   |
| 内容       | <p>令和 5 年度愛臨技精度管理調査における、臨床化学検査部門と免疫血清検査部門の精度管理報告を行った。各部門より、本年度の傾向についてお話しいただいた。</p> <p>臨床化学検査部門では、CV (%) や評価割合について例年に比べて同水準であり、今年度はドライケミストリー法において一部評価方法を変更した旨の説明があった。</p> <p>免疫血清検査部門では、13 項目を対象に調査を行い、腫瘍マーカー・ホルモン項目の C・D 評価施設の割合は例年と比較して少ない結果であった。今年度は腫瘍マーカー・ホルモンでは入力間違いや測定機器の更新忘れはなかったが、感染症項目において結果の入力間違いや判定結果間違いが散見されたため、引き続き随時 JAMTQC の設定の変更をお願いする旨の報告があった。</p> |      |           |   |
| 参加者      | <p>総数：127 名（会員 61 名、県外会員 66 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名）・申込総数：182 名</p>  |      |           |   |
| 共催、後援など  | 無し   |      |           |   |

2022.10.12